

2020 AUTOBACS SUPER GT Round 3 FUJIMAKI GROUP SUZUKA GT 300km RACE

2020年8月22日(土)~8月23日(日)

決勝 レポート

52 Laps



場所: 鈴鹿サーキット (三重県) 1周 5,807m

天候: 晴れ | コース: ドライ | 気温/路温 開始: 32℃/路温 49℃ 終盤: 32℃/路温 49℃ | 観客動員数: 無観客開催

4位獲得

2020年 SUPER GT 第3戦の決勝が鈴鹿サーキット(三重県)で行われた。昨日より雲は多いが暑い真夏の1日となった。

8月23日(日)

<決勝 52LAPS / 13:00~>

スタートは山内英輝が受け持つ。山内はスタート直後にポジションを上げる。オープニングラップでのクラッシュによるセーフティカーが導入され、5周目に再スタートになるが、16周目に再びセーフティカーが入る。22周目の再スタート後の翌週にピットイン、リアタイヤ2本交換及び給油、山内から井口卓人に代わり、素早いピットワークでコースに戻る。この時点で実質10位までポジシ



www.rdsport.net

ンを上げ、その後3回目のセーフティーカーの再スタート後には7位までポジションを上げる。36周目に#25 ポルシェを抜き5位に浮上、その後表彰台を目指しプッシュし続けたが、4位でレースを終える。なお、GT500クラスの優勝は#23 MOTUL AUTECH GT-R が、GT300クラスは#11 GAINER TANAX GT-R が制した。



■本島監督 コメント



苦しい状況でのスタートでしたが、ドライバーもチームスタッフも素晴らしい仕事をしてくれましたし、最終ラップまでプッシュし続けた事が結果につながりました。最後まで#61 SUBARU BRZ R&D SPORT を応援してくださったファンの皆様、本当にありがとうございました。この勢いで次戦もてぎも頑張ります。

■井口 卓人 コメント



練習走行からグリップ不足に悩まされて、かなり苦戦をしました。予選でも非常に苦しい状況が続き、久しぶりに Q1 敗退し Q2 を走る事ができませんでした。僕自身、歯痒い予選になってしまったので、決勝では17番手スタートからなんとか挽回したいという強い気持ちを持って戦いました。セーフティーカーが何回も出る荒れたレースでしたが、運も味方して良いレースができて4位までポジションを上げる事ができました。チームの戦略、ピットのタイミング、メカニックさん達のピットワーク、山内選手の前ハーフステイ、完璧でした。僕の予選を、チーム全体でフォローしてくれました。今日は、チームも車も本当に強かったです。応援していただいた皆様、応援ありがとうございました。引き続き精進します。

■山内 英輝 コメント



今回、想像以上に厳しいスタート順位となってしまいましたが、チームのピット戦略、井口選手の頑張りのおかげで4位で終える事ができました。この苦しい状況からの4位は、とても価値ある物だと思います。本当に感謝です。運も多くありましたが、みんなの頑張りで引き寄せた結果だと思います。またウエイトハンデを積むことになり、重くなっていきますが、今回予選での速さが無かった原因を追及し、次戦以降速さを取り戻せるように頑張っていきたいと思っています。応援よろしくお願いたします。

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <https://supergt.net/>、
またSUBARUモータースポーツマガジン <https://www.subaru-msm.com/2020/sgt/report/> もご覧ください

2020年8月23日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net